

令和 5年 2月 28日
山口県土木建築部道路建設課
課長：中原健司

担当：主幹 中村 昌文
電話：083-933-3714
(内線：3716)

山陰道「三隅～長門間」の新規事業採択時評価手続き着手に係る知事コメント

山陰道は、山陰地域の活性化や安心・安全の確保等を担う重要な基盤であり、その整備は急務であることから、これまで、機会あるごとに国に対し、その必要性和早期整備を訴えてきたところである。

こうした中、本日、国土交通省から「令和5年度予算に向けた新規事業採択時評価手続き等の着手について」が記者発表され、山陰道の「三隅～長門間」が「一般国道191号三隅・長門道路」として、令和5年度新規事業化候補箇所を選定された。

このことは、当該区間の令和5年度新規事業化に向けた大きな前進であり、大変喜ばしく思っている。

今後、国土交通省が設置している学識経験者で構成される委員会でご審議いただいた上で、新規事業化が実現することを強く期待する。

事業化の上は、早期の開通を目指し、引き続き、地元長門市と緊密に連携し、事業の円滑な推進に向けた環境整備等に積極的に取り組んでいく。

今後とも、山陰道全線の早期整備に向け、関係市町と緊密に連携しながら、国への要望活動や地元機運の醸成などの取組を精力的に進めていく。

令和5年2月28日

山口県知事 村岡 嗣政